

令和7年度（学び続ける教師を応援する）しまだい学校教員研修

※Zoom

研修名	学校教育における「多文化共生」【現職教員研修と共同開講】				
資質向上に関する指標（文科省）	特別な配慮や支援を必要とする子供への対応 生徒指導、学習指導 教職に必要な素養		プログラム指標 （しまだい）	学校創造 子ども支援	
キャリアステージ	自立・向上期（1～10年目）		研修レベル	基礎（学部1・2年レベル）	
	探究・発展期（10～20年目）	○		応用（学部3・4年レベル）	
	充実・円熟期（20年目以降）	○		発展（大学院レベル）	○
開設日	令和7年10月6日（月）午後		時間数	3.5時間	受講定員 30名
授業形態	講義		対象校種	全校種	
実施方法	Zoom（オンライン同期型）		対象教科	全教科	
			対象職種	教諭、養護教諭、 その他（広く学校教育関係者）	
担当講師	さかぐち まさやす 坂口 真 康（大阪大学大学院 人間科学研究科 准教授）				
研修内容	本研修では、学校教育における「多文化共生」について、その学術的な議論を踏まえつつ、実践に関わる知見を深めることを目指します。本研修を受講することにより、主に次の成果を得ることが期待できます。①「多文化共生」に関わる学術的議論を理解することができる。②外国の「多文化共生」に関わる実践例から参照できる点を導き出すことができる。③日本の学校教育における「多文化共生」の実践を具体的に考案することができる。				
日程 ※研修の進み具合によっては、予定時間を変更することがあります。	時 間	内 容 ※研修中は適宜休憩をとります。			
	12：40～12：50	受付（入室手続き）			
	12：50～13：00	オリエンテーション			
	13：00～14：40	講義①：「多文化共生」に関わる学術的議論を学ぶ			
	14：50～16：30	講義②：「多文化共生」に関わる実践例から学ぶ			
	16：30～16：45	「実施後アンケート」記入・事務連絡 ※「研修の課題・振り返り」の記入は研修時間内で随時			
研修に関して各自準備するもの	・ Zoomに参加できるようパソコン、ネット環境の準備をお願いします。 ・ Zoom URL、ミーティングID、パスコード、研修課題入力用の書式、課題提出用フォームのURL、実施後アンケートの回答フォームのURL、及び講義資料は教師教育研究センターHPより入手してください。その際のホームページのURL及びパスワードは受講決定後お知らせします。 ・ 参考「初心者向け Zoomによるオンライン会議入門」 https://www.youtube.com/watch?v=AuyNM50UHvM				
事前課題	・ 特になし				
その他	・ 研修課題は課題提出用フォームにアップロードし、実施後アンケートは回答フォームに入力し、送信してください。 ・ 本研修は島根大学の主催する「現職教員研修」と共同開講となります。 講義は16:30に終わりますが、「しまだい学校教員研修」として受講の方は、「実施後アンケート」をフォームに入力・送信後、終了となります。				

